

別紙様式

処理留保財産整理簿

用途 ()

財 務 局

整理 番号	所 在 (口座名)	区分 種目	数量	台帳 価格	幅員	延長	構造	適用

記載要領

- 1 この整理簿は、道路、河川、水路及び堂宇敷等の用途別にそれぞれ別葉として作成する。
- 2 「幅員」「延長」欄には、道路の場合において、同一口座内に、幅員の異なる道路があるときは、それぞれの幅員ごとに延長を記入し、河川及び水路の場合においては、道路に準じて記入するが、幅員を区別して記入することが困難なときは、平均の幅員を記入し、普通財産が道路、河川、水路及び堂宇敷等の一部であるときは、その旨を「摘要」欄に記入する。
- 3 「構造」欄には、道路の場合は、コンクリート舗装、アスファルト舗装、砂利敷等の別を記入し、河川及び水路の場合においては、通常の水深及び護岸が石積、コンクリート造等であるかを具体的に記入する。
- 4 「摘要」欄には、道路、河川、水路及び堂宇敷等の附属物の種類及びその他参考となる事項を記入する。